



# 世界を駆けるハチ公 元祖

人も動物も草花も心のかよいあった愛情と感動のドラマを  
アニメーションで子どもたちに

あたたかいぬくもりがいっぱい!

文部科学省選定

## アニメ ハチ公物語

企画製作 八頭司 享  
 音楽 渡辺 岳夫  
 プロデューサー 茂呂 清一  
 製作担当 藤本 芳弘  
 演出 金山 通弘  
 作画監督 阿部 隆  
 美術 上田三輪子  
 脚本 高橋 稔



ハチ公が  
防火にも大活躍

小さなハチ公に

大きな感動!

人々のあたたかい  
ぬくもり  
ありがとう

優秀映画鑑賞会推薦  
 厚生省中央児童福祉審議会推薦  
 日本PTA全国協議会推薦  
 大阪府教育委員会推薦  
 映倫青少年映画審議会推薦  
 青少年育成国民会議推薦

ナレーター 二宮 さよ子 (文学座)





優秀映画鑑賞会推薦・厚生省中央児童福祉審議会推薦  
日本PTA全国協議会推薦・大阪府教育委員会推薦  
映倫青少年映画審議会推薦・青少年育成国民会議推薦

アニメ 文部科学省選定

# ハチ公物語

企画・製作  
八頭司 享

音楽  
渡辺 岳夫

ナレーター  
二宮 さよ子(文学座)

プロデューサー 茂呂 清一  
製作担当 藤本 芳弘  
演出 金山 通弘  
作画監督 阿部 隆  
美術 上田三輪子  
撮影 白井 久男  
原画 石山 稔緒  
〃 梨沢 孝司  
〃 完甘美 矢子  
〃 金山 圭子  
〃 沼子 哲也  
〃 今川 よしみ  
編集 望月 徹  
録音 波多野 勳  
音響監督 浜口 十四郎



価格 ① ¥189,000 ② ¥36,750 DVD ¥36,750 (日本語字幕あり)

心と心のふれあい、それは人間だけではありません。  
渋谷のハチ公は、話すことが出来なくても、人間との  
心と心は、しっかりと通いあっていたのです。

ハチ公は、生まれて間もなく、雪の降る秋田から汽車に乗せられ、東京の大学に勤める上野先生の家に送られてきました。

田舎からやってきたハチ公は、やさしい先生と、夫人、娘の千鶴子に可愛がられ毎日が楽しくてしかたがありません。洗濯物をひっくりかえしたり、先生のおとんの中で、おねしょをしたり、猫と喧嘩したり、いたずらばかりしています。

先生は、ハチ公を可愛いがり、ハチ公は家族の一員になりってきました。ある日ハチ公は、ひとりで初めて街にでました。街はにぎやかで、目が回りそうです。見るもの聞くものすべてが、初めての物ばかりです。鼻を「くん、くん」鳴らして歩くハチ公はへんな物を見つけました。火のついた「たばこの吸い殻」で、それに鼻をこすりつけたから大変です。鼻は真っ赤にふくれあがりました。その後ボーイ捨てのたばこは大嫌いになりました。



上映時間 18分

又、近所の子供で、勇次君や正夫君、桂子ちゃんとも仲よしになり、野球をしたり、魚釣りをしたり楽しい毎日でした。

ハチ公の日課は、毎朝先生を渋谷駅まで送っていき、夕方ふたたび渋谷駅に先生を迎えに行くことです。雨の日も、風の日も、雪の日も、休まずに続く楽しい楽しい日々でした。

ある大雨の日、傘

を持って渋谷駅で待つハチ公、でも先生は帰ってきません。待ち続けるハチ公…。雨とイナビカリとゴロゴロとなる雷の中、夜が明けるまで待っていましたが、とうとう先生は帰ってきませんでした。それもそのはず先生はその日大学で倒れ、そのまま二度と帰らぬ人になってしまったのです。けれども、そんなことを知らないハチ公は次の日も、また、次の日も渋谷駅にかよいます。見かねた駅長は「なあハチ、先生は亡くなられたんだ、いくら待っても帰って来ないんだよ」とやさしく語るが、必ず帰ってくると信じているハチ公は、その場を動かさずじまいます。

そんなある日、仲よしだった勇次君の家が、火事になり田舎に引っ越していきました。上野郎も千鶴子さんがお嫁にいき、家も人手にわたりました。

ハチ公は浅草の観音様の近くにあずけられましたが、逃げ出しては渋谷の駅に行くので、浅草の家族の人達には嫌がられました。しかたなしに植木屋さんの家にあずけられましたが、間もなくこの家も引っ越し、とうとうハチ公は一人ぼっちになってしまいます。

ある日ハチ公は、タバコのボーイ捨てが原因の火事を見つけ、正夫君や近所の人達と一緒に防火に大活躍しました。

昭和10年3月8日しんしんと雪の降るなか、年をとったハチ公は今日も渋谷駅に向かいます。すっかり衰えているハチ公は駅の手前で、力つきバツリとくずれるように倒れてしまいます。動かないハチ公の体に雪がはげしく降りつづきます。

倒れているハチ公にきづいた駅長と駅員は、大きなハチ公を抱え上げ、駅構内で温めますが、手厚い看護の甲斐もなく、ちょうど通りかかった正夫や勇次、多くの人々に見守られ、静かに生涯をとじました。

駅の外は、ハチ公が汽車に乗って来た日と同じように、雪がしんしんと降りつづいています。

協力 / JR渋谷駅・ハチ公銅像維持会



共和教育映画社

〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路6-4-111  
延原倉庫 淡路物流センター

TEL 06-6322-1800 FAX 06-6322-2255

URL <http://www.kyowafilm.com> E-mail [avl@kyowafilm.com](mailto:avl@kyowafilm.com)